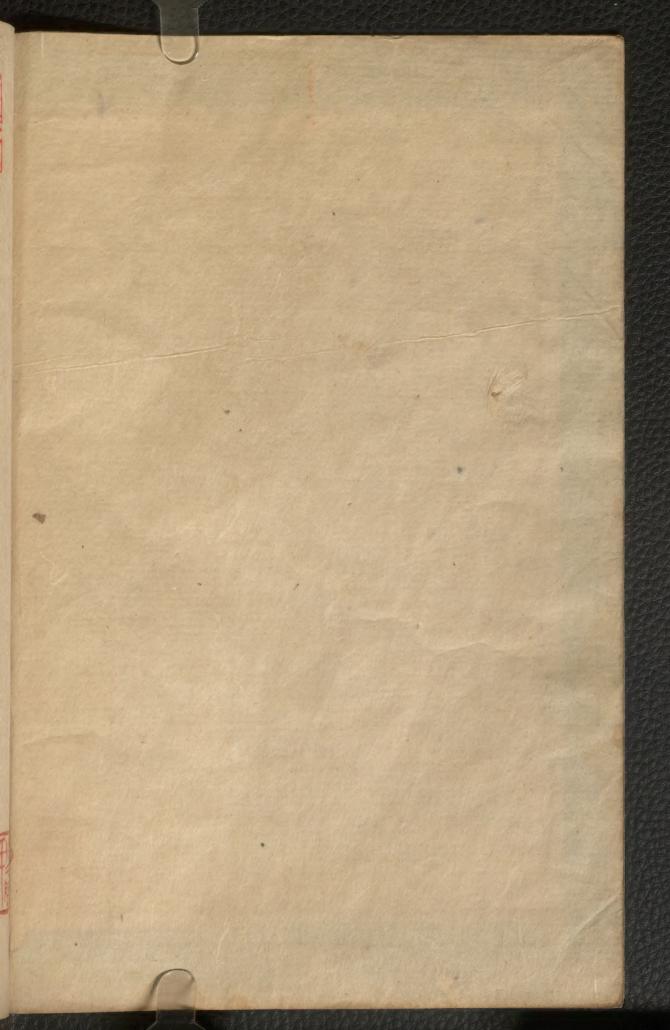
產科指南 坤







惟十肯南人然之下	崩漏		斷臍法	學學術	產	逆産術	產	臨產諸術并探宮	按腹	産科指南下目録	
	納賜	顛在	初生沐浴	下胞衣說	整横術	斷項產	水	坐草	子癇		A STATE OF THE STA

新贈

#83306/11

庭科猪南下周緣	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	總產站所并總官	技產術幹	逆產術	座在路	雜說	轉胞	歛宮	元本寺 日 美之丁
		基準	等小術 •	他於強	建筑像	附録三條	經驗方	脫肛	

手 先 產 科 ツ婦婦 お手八 間 以テ心胸ニ 指 北大水 平沙太 按 根 南卷下為二海 ニメ 100 ラメ仰 腹 **手** 後七ツノ術 华华 千 7 SIA の 本会ら 7 當テ 图 弱 E 蝉ナ末必 土 セ 虚 シメ醫者 總周准 品中目 里ノ ラ 施 着海銷 T 郡大牧 安房 動 上總 同 スヘシ 讃 7 婦ノ左邊二坐ノ 岐 診と 水越良 周西 漩 吉 鹿島好成 消息 谷元龍 田良 著 輔 ス 珉 ル 全校 両

第 ダシ 四 按 第 第三右 四 第一ノ術ハ左手ノ掌ハ其マ、著オキ其右手ノ掌 不 五 シ下シ左手ハ 胸 五 遍按シ下スベシ 遍 止 ニ應スル 二着ケ向 オ 両手ヲ並へ右ノ 手ハ心 メ右手ハ 左 スへシ 手 とそろつ ラ心 様 下ョリ脇 へ推心前へ摩シ其手ラ上 婦 輕 下ヨリ任 強 ノ左 シトン ク 章 推 脇 下 著 章門人追 門ノ追へ着ケ指 脉 下 下 章門ノ邉 ケ前へ 通リヲ神 ラ四五遍撫下 引 人向 ヨル へ左 闞 ケテ 下 ノ下へク ス 左邊 頭ラ 右 スル 共 強 屈 ク =

第 左 第 樣 按シアグル其手ョカヘテ右 右 手 按 ツム + 五 **ー**テ 強 1) 1 ア 11 左 両 ガ 大指ノ腹 ク推 両手ノ大指ヲ着ケ指 ベシ 様ニシ手 右 手ヲ腹ノ左 手ノ中 推 ノ章 著 1000 メ醫ノ体 ケ 門ノ邊 指 推 ニテ左章 出 7 ニテ不 右二 引去ルベシ ス様ニスヘシ 中二 ヨリ心 當 門ノ追 容 立 テ左 1 不 頭ヲ屈シ胎ニ應スル 客ノ ツ様ニシ胎 穴ヲ 下へ向 右 ヨリ心 追= 章門ノ 輕ク ケ 下へ 者 按シ テ 前腹 邊 ケ 四 向 止 五 留 同 遍 ケ X

シ近 股 立八千 上ョリ 第七八両手ノ掌ヲ以ラ腹ヲ輕くニ摩シ左右小腹 推シ前腹へアツムル様ニチョー オク様ニシ終リニ又前ノ第六ノ法 3/ 右 掛 ノ附 各術尹盡 此術終リテ婦人ノ身ヲ起シ坐セシメ醫前二坐 頭ニテ心下ラ ケサセ醫八两手ラ婦 クヨリテ婦 才 根ノ内邊ヲ按スカシ 下へ數遍撫下シ而又两章門一同三緊シク 目 ノ光マコ ス丁四五遍五七遍モ時ノ宜三隨フへ 按スカメ後鎮帯ラ程 ノ両手ヲ伸サシメ醫ノ 1 見ヲ 腹 ノ左右へ出シ香ノ 任脉ノ 同二引去 ヲ施スへシ ヨクスへも 両肩 下へ留 リ大指 X

拳 開 子癇其 此症 ヲ 腹中ノ ハ筆ノ ヲ へ吹入ルへシス 衝 1) 以 テ右 瘀 7 死胎多シ活胎八 + 軸 証直 癎 母手足ヲ戦ヒ或 胎若シ死 血 得ヘシ早ク樂 ノ如 ノ不 ヲ吐クモアリ或ハ糞汁ヲ吐 視角弓及張シ人事ヲ知ラスソ 容 キ管ラ以テロ中 胎 ヲ緊 九 1 月臨産 雖 稀ナリ 7 ヺ 用 按 ハ舌ヲ吐 モ 留メ 動 1 ユ スル 醫急ニ走リ 者子宮 ハ反 シ 奥幽ノ クモ 1 口 激 禁 張 ク 浪 外 止 =/ アリ 徃 開 開 テ E 邉 或 テ 如 ク 力 r 口 口 E 禁 握 ヌ 7

遊利市園 發 張 湯 症 若心産後数へ心ッ衝 八急二四生ノ術ラ以テ兒ヲ出スへシ産後必ス灰 1) 麻湯三宜シ何症モ靈 日 ヲ用ユヘシ又熊膽ヲ加テ良シ身 赞冒シテ醒又者 ト名クル是ナリ参連湯モ亦可ナリ人参八直 ス 止ムヘシ若止サル者ハ手ラ離ツヘカ 者八三黄湯加辰砂二宜シ産論翼二第二和 卧セシメテ必ス ル片ハ即日二治セザレバ必又危シ治方ハ ノ者ジア 多少然レ圧脈和ナル 身 者八死又又七八月以前此 砂 ヲ起 ヲ多 スフナカレ ク兼用メ宜シ 冷儿者八沈香 P 產後 者 ラス先ョ 八活 産 画三 後 熱 症 根 劑 ク

如 速 張 以 九 傳 以 是 止 臨 張 前 分 テ ア 軟 テ 1) 别 分ツへ 此 產 尖 後 力 非 病 フ、 1 臨 發シ 11 際 産 折 ____ 3/ 衝 諸 7 丰 先二子 膜 即 術 飲 コ 知 X 此 加 順 并 1) 日 黄 時 逆横 宮 未 難 探宮 反 ヺ 張 連 按 ル ダ 7 i 止 セ 或 サ 斜 採 ナ 又 以 及 ザ 是 /\ ラ ケ テ 加 凹 ス L ス ル 7 破ルへ 大 者 者 探 死 4 黄 活 ナ 吾門ニ入ル 難 1) 約 --1. _ 手 分 子 易ノ否 宜 __ 水 膜 水 免 ヺ 幾 又 時 離 ヺ]-走 包 嫱 子 者 何 セ 遲 力 頭 月 口

4 前手 頭二 P スルリ 頭 山 11 頭 子 ノミ手二應スル 1 11 × 寸 摘 頭 頭 ナ マリテ 才 三分分 進三出ルヲ待ツへシ然 早シ子婆左ノ掌ニ綿 許 アラハル又 囬 リ ---ナル 1) 却 リラグルく えたさ ケ 抽 推 テ 八分分 テ 出 產 出スヘカラズ シ努力ソ 遅シ子頭 知 前 娩 ル ア 1 スコシ リョ ョリ膜サケ 時未 勢 ク サテ頂 已二子宮ノロ 強 ダ ζ ٢ 衣ヲ以テ 母子俱ニッカレテ 至ラザル 糺 ラザレ クメグラスへシ アラ 子 スヘシ髪ノ毛 テ水走り過テ子 宮 指 肛 1 邊 陰 門二當 頭 ナ 口二 1) 門 ヺ ヺ 開 以 向 此 指 時 免 ク テ テ 進

破 又 陰 丰 此 子 子宮 類 前 等 者 子婆ノ 界 11 頭 7 外 ラ ノ肉 アリ 錐 子婆角ノ尖リ 肛 两 寄儿 肩 採 門へ突尖ル 圧 角交骨ラス 出 水漿 ルニ 兒 ヺ ヲ越へ両手 遇 様二緊 11 漏 リテ破 首 水氣 1-ラ 錐 摑 ホト ヌ 7 ケカ Æ ク引テ努 ルフ 滴 タ伸シ 前 テ努力 4 T り俗ニ 張 腹 子 E 免ス 1) + 11 P ---リ要 子婆ノ 着 力 1 1 西 共二 是 肩交骨二 ケ緊 ルフ 錐 更 ヲ トメ護 ヲ乾 __ ナ 氏 子ノ 引 後帶 乾 遅 ク ス 燥 拔 按 十 ヘシ 2 拒 者 3 躰 ___ 子 産 部 111 子 取 大 P 披 膜 頭 者 婦 1) +

产车 為 又子宮ノ口開 油 安 Y 得 ヺ フ 1 否 アル 進 浸 1 スへ 7 湿シ 然ル者二八鹿角菜ラ 打 ヤノ 4 用ユヘシ 產 IJ スル カラス陽 1 子 其 ヘシ膜中二水氣 分 ナ 宮 此ヲ強 老さて 1 ク努 1 ラ クラナク下邊肛門ノ裏二向テアル 中三 ヌ ナ 力 > 門中三納メ子ノ頭ニ P 氣盛ノ女ニアルヘシ又 流 1) 若 E 敢 能 シ 通 鹿 ル 7 テナシ ナケレハ 角 煎シ査 探 様ニスヘシ 菜ノ リ分 難シー テ爪 膜 無キ ヲ去テ打綿 頂二 着テ 然 緊二死胎 7 件 , \ 固 探 ラ 以 推 清 テ ザ 著 11 破 湿シ + ス __ 13 握 麻 11 الن 1 ル

右 前 九 7 リ兒頭未必交骨二進三拒マヌナリ指頭ヲ子宮 出シ帯ニ 臨産兒已二娩セントノ陳疼努力來ル時醫産婦 ロニカケ上邊へ引上ヶ関クへシ 上邊へ向ケラ引 緊ク按シ見ノ 腹 前二坐シ首ヲ婦ノ左腋 小小 二者ケ右手ヲ以テ肛門ニアラ受ケ左手ニ 坐 腹 草 ヺ 按 取 者 ス婦ハ又両手ヲ伸シ醫ノ右唇ゴシ 頭出ルラ待ツへシ兒ノ キ緊ク引寄と ヌクヘシ 下へサシ入い角ラ婦 醫モ又肩ニテ前 躰 ヲ除 テ 腹 門

當 起 唐·村南 卷之丁 右手ヲ肛門二當ラ努力ヲ待テ兒ヲ出 又 右 餘ノ人ヲソ産 肘 又一法我鄉俗二用工儿 下シ婦タメ テ ノ側二坐シ婦 ヺ 一法 法 左手八前 居シメ醫左邊二坐テ左 掛ケ身ヲ伏セシメテ 産婦ノ前二補團ノ類ラ小高ク 小高キ枕セシメ仰 両手ヲ是二捉へ着シメ身ラ中二 婦 腹三著ケ努力ラ待ラ按シ出 ノ後ョ ノ両足 り抱へ両手ヲ以テ ヲ風 屋ノ夫件梁ョリ 両膝 朴ニテモ 手ヲ以テ前 セシメ 頭 タ地二 著 横卧ニテモ 右 置十此二两 手 スヘシ 繩 腹ラ ヲ ケ尻 前 ヲ掛 スヘシ 肛 起シ 抱 腹 曆 ケ

抱 腑 7 九 胞 月工 右 + 門二著 施スヘシ 臨 衣 惡 各街八 へ努力ヲ待ラ緊ク引東子婆ハ前二坐ソ片 験シ 產棋 動 血 7 ヺ 下 横 宜シカ 産術 アルヘシ若シ 産ノ狀ラ 產 香シムヘカラズ早 ク兒ヲ取上ケ其後 ケ片手ヲ以テ前腹 スヘシ 婦ノ好ニ任スヘシ兒已二出ハ 強 テ整胎 辨 ラ ナス # 11 横礙 者ハ 術 7 P ヲ施ス片ハ り故二止 甚シキ者ハ 先ッ整胎ノ街 ヲ緊リ按ソ 4 却 囬 テ 出スへ 7 ヲ ヲ施 傍二 母ノ 生 得 藏 置 街 =/ 手 ス

前一 · 产 劾 腹 九 宜シ又 へシ未タ不通 生ノ街 テ Y ナ 胎 産母ノ爲二安ノ宜シ必ス恐ル、 围 和 突 滴 轉 生 相南 張り餘所へ散セスメ 類リニ整 動メ 熟 導水析 術ヲ施スニ至ル モ不通者アリ此 二真艸 術ノ者 卷之下 膀胱 ノ者又施スへシ若シ不通 行ノ三街 胎ノ術ト導水ノ術ヲ施ン通ヲ得 壅塞スル ハ 撰 フリナシ 症 アリ就 田生ノ術ハ恐ルへキニ /\ 7 左 閉ョナス然ル 甚り急ニ小 中 小腹へ水魚 州ノ街 ニ足ラス 1 便閉チ 母 者八樂 凝 1 雏 又 1) 為 圧 外 似 産 囬

推 前子ヲ加テ宜シ 若シ不通ノ 頭 氣 産二臨テ小便通セント欲シテ不通二苦ム者ハ リナシ若シ漸、小便 へシ腎氣圓二宜シ熱症 急シ努力モ下へ達シ 門ノ中 角ノ邊膀胱 拒 4 ぐ術尹盡スへシ急證不通ノ者通ヲ得スト 所 ヺ ヲスカセ 者ハ子ノ 探リ子頭ラ肛 ヲ推シ拒 /\ 不 畜 頭或ハ右へ推シ或ハ左へ 利 難シ醫マツ食 三塞 水流出スル 者二八精苓湯二牛 門 腫滿ノ者築治ヲ主 ク故 邊へ向ケテ緊 ナリ ナリ此ニ 腹满 中二指 膝

府科村 胞衣ョ下スヘシ 微 ス 通 達スへシ若シ死胎ノ者ハ腹脹大二鼓ノ如 推 逆上 11 術 セハ通スルナリ腹滿減シ氣急安ク努力モ下へ 力 从出 ス 急ニ綿衣ヲ以テ陰户へ ル P ラス ヺ ニメ陽氣脫シテ危シ此時八胞衣ヲ急ニ下ス 21/ リ呼吸平力ニノ食樂兼進三脉狀復テ後 吧 様 吐ラ幾 <u></u> 瘀血ト共ニー度ニ下レハ救ヒ難クノ死 テ 出, ニスへシ スヘシ後大二泉ノ涌カ如ク出ル スルアリ先 然ラサレハ 當テ塞キ止メ ツ小便ヲ通 虚乏ノ者ハ忽チ豚 徐二漸 利メ川 クシ或 者 生

両 几 塞 悶 ケ ス 産前又一法アリ 肘掛 抱 畜水アリテ大ニ暴潟セント 苦 症 ク 逆産ノ者ハ先ツ兒ノ カシ通 者ハ左ノ小 アリ必ス腹 ム者ハ危シ術ハ 逆産術 + リ出 马 寄も身 スル 難キハ左 ナ 滿摇 IJ ヲ中 婦 腹ヲ推スカシ 産後 動火水 後ョリ 手ノ掌 ---起 両 1 足 ス 聲有テ不通若腹急ニ 錐 ヲ 両手ョ前小腹邊へ著 ヲ兒ノ 様二提上レ 均クソ 欲 テ 圧 冝 瘀 スルニ似ラ不通 前腹二受ケ 血膀胱 取出シ更ニ 膀胱 _ 拒 持 ヺ

西利村南一卷之下 1

右肩肘ニカケ母ノ肛門ノ邊へ向テ外へハ子出ス チ右手食中ノニ 指ヲ除户へ十分ニサシ入し見

シ次二見ノ左肘ニカケ同 胸 邊ョリニ指十分入レ兒ノロ中へ指 クハ子出シリノ後兒 頭ヲ掛

ケ テ 引キ順ヲ胸へ引ツケ面ヲ伏ノ項ノ後横骨ニ 孩

ス法 拒 クヘシ ム ヲ以テ摩シ活スベシ 7 見ノ身弱く アラケ 項ョ直ニソ トメ 醒 カヘラヌ 両 手均シクー 者八上 双二引 卷

部

又 躰 逆産若シ兒ノ身轉シ仰テ出ル者醫两手ニテ兒 ヲ東子持チウツ伏セニョシソシテ前ノ術 ヺ

骨二 盡 雨 7 尻 允 菝 股 轉 7 座産ハヤ ベシ産婦ラ小 掛 尻二 著ケ食 引技クヘシ又身ヲ仰テ出ル兒ハ順ノ 横骨ノ中ニ 7 醫婦ノ尻ノ前二坐シ両 シェラメ出 リ拒 座 ナシ 産 1-ハリ 4 其 矢山ル 中二 向ケテ 高半枕二仰 逆季ノ者ニアリ両 儘出サン スヘシ へシ此故二兒ノ 指産 居 ル故 1 門二十分入レ 卧セシメ 足ヲ伸シ足心ヲ婦 スレバ 二二 産二 躰シウ 足ノ踵ラ上テ 首尹引切 両 兒 足ヲ 尻 ヲ見 尖 ツ 伏 屈 リ横 也 セ 圧

商利南 1 逆産ノ術前二記ス如シテカ郷 戸産所ノ天井ヨリ スヘシ シ故ニ忌ムヘシ 足ヲ同様ニハ子出シ此時ニ兒ノ股際ヲ 起シ子婆前二居テ術ラ盡 掛 餘人背後ョリ前へ手尹田シ抱東テ持チ身ヲ中 7 3 出 速二出ツサラ両足ョ出シ其後逆産ノ ケテ母ノ肛門ノ邊へ向ケテハ子出シ次二左 セハ豚 頭ヲ交骨二當テ股骨ヲ拒三折 下邊肛 絶ヲ下ケ此二産婦ョ取 門へ向ケハ子出セハ患と ス法 里ノ諸産ハ アリ 脇へ向ケ リ附 國 術ラ霊 風二 クへ

着ケ 屈, シ或ハ衝心スルアリ心得 九死胎二 メ逆産ノ ス 斷 シメ ヲ へシ前ノ術 一法八産婦少少小高キ枕二仰卧セシメ タル 留 印 以テ心 卧 醫産門ノ前二坐シ両足ノ掌ヲ婦ノ両野二 斷 メ婦ノ両膝頭 項産 セシメ ハ其頭 下ョ ョリ此術ラ宜シトス 1) 回生ノ術 両 脚ラ 射関爛シタル者子姿談テ首ラ 胎 ヲ左 屈セシメ醫右邊二坐シ 頭 右 アル ニアラザレ ヘシ其出ス手法先ツ へ開カシメテ術 へ十處 7 出儿 探 両 ヲ書 求 足 婦 画 ヺ

道系は 老艺艺

人ヲメ代リテ是ヲ緊ク推 テ徐、二小腹へ推下シ横骨ノ中へ拒入セシメ 下サシメ醫産門ノ前 餘

坐シ町生ノ術ラ盡メ出スへシ

整横 、術

或 產 九臨産ノ時産門ヲ探ルニ横産ノ状ニナリチノ指 ハ肘ヲ見ハス其儘ニスレハ臂膊皆出テ真ノ横 ナリ危心僅ノ時早夕産婦ヲ仰卧セシメラ整

胎 仰 スヘン然シ常ノ整胎術トハ各別ナリ婦人

テ産門 センメ两脚ラ屈セシメ醫側二坐シ二指ラ以 ョリ兒ノ角ヲ探リ指 頭ヲ著ケ片手ハ外腹

九學胎ノ産ハ産 サスレハ自 腹へ少シ推上ヶ頂 向 見ノ ケ左右一 シ町 死 胎 擧孿 ヲ先ツ出スヘシ後ノ兒ハ腹ノ真 此時 生ノ術 ノ者臂膊二及ハ緊ク推直スト 腰尻ラ 三八 かから 少モ心ヲ衝カス 同ニカヲ以テ ラ 進山 門ヨリ探 探 7. 用ユヘシ 1) 其力息ヲ待テ分姓スヘシ ノ尖ヲ産門ニ向 摑三左右ノ手共ニカラ以 3/4 テ何レニテモ 緊ク 様二術ラ THE. 推 直 テ シ 中二推直 前三近ク 畫スへ 尻 雖 順 産ノ ヲ心 圧 順

商利排車 養艺門

努力甚シク母獨苦ムノ三兒自ラ進テ出難さ者ナ シ死胎八国生ノ術ヲ以テ出スへシ若シ双逆産ハ

少心推送り坐産ノ術ヲ以テ足ヲ取リ出シ術ラ スヘシ又足ノ踵ヲ得者ハヤハリ先へ進ムヲ出 然レに少モ前二近夕進ムヲ捉へ後レタルヲ

スヘシ

下胞衣說

九胞衣ョ下ス術産論翼ニモ說ナシ難症ノ者鈎胞 ラ胞衣 尹出スヘカラス先ツ藝治ノ脈復ノ後二徐 口傳ニアリ又大虚ノ者九テ惡症發スル者八急

然を吾为明ノ熟術ノ者ハコレ デ危キ事アリ 徐二出スヘシ又健婦 出 二渡シ母二食物或八藥 胞衣不下ノ 出スへも急ニ下メ若シ脱 無智ノ子婆巴二胞衣ラ下サントメ両 ト共二急二出スヘカラス樂ラ 白湯ニテ飯三百粒 スへシ若シ虚弱空 難症ハ臨産ノ 許送 腹ノ者ハ 雖 ヲ用ユヘシ若シ 下シテ氣ノ 氏先ツ兒ヲ取上ケ他 血 横 逆 惡症 二至ラシム セハ内空虚こ E 服シテ脉力 IJ 見へス トモ 平り 難 樂ナキ 手ョ以 ンムロ 1-7 ル 見 + ヺ 雖 見 件 ナ 1) テ 圧

戶胞衣 難症 空ナル處ハカラス脊ノ裏ノ下肛 視リニ小 推 堰 間二相 ヲ産門ノ口邊二近クシ置キソシテ見ヲ取舉テ 二母ノ呼吸ノ平和ノ否ヲ考へテ下スへシ必 ナシ アル所ヲキワメ横骨ノ中へ スヘカラス先の分娩シテ 臍帯ラ摑ミテ肛門ノ邊へ向テ引技力 ラ下ス術先ツ小 磁三 テ産門 多種 腹 ヲ推シナブル故ニ子宮ノ上邊胎出テ 港之一 腹ノ邊ヲ徐て二探 塞ス胞ハ前腹 直三麻帯ラ 、按シ下シ留メ片 門ノ上 邊上膀胱 E 1) 引テ胞 1) 胞 猥

95 産 スヘシ 力 半 此 能丰与同 テ ヺ 時 論 出 亡 掛 仰 産ノ胞衣ハ小 夕 图 上ノ手横骨ノ中へ緊ク按シ下スへシ若シ 力 二產後胞 如 ケ + セシ 何 摘 タキ者ハ仰卧 者ハ子宮ノ中ラ 折衝飲ノ トノモ不出者ハ ----メテ 51 なないで 衣衝心スルノ 抜クへシ ナリ 煎汁ニテ奪命丹ヲ多 下スヘシ形 産婦ヲ坐セシメテハ下シ セシメ 産 探 囬 婦 IJ 生ノ 前 胞 小ニメチ 理ナシトイへリ予カ 7 ノ術 坐 ヲ指頭ニ求テ大指 術 セシソ ヲ絶スヘシ ヲ以テ ク 指二及 兼 此術ョ以 引扳 用 1 ヒ 難 難 出

遊手打南

知 雅 D 11 听,一婦人産後血氣上衝劇,其氣勢二 如夕帶ヲ引テ上 冲 スルヲ見タリ サスレハ 乘 無

糸ヲ 之ト去ヘカラス此故世俗モ ナリ此 以テ股三撃キ留メテ 血氣變動及張ノ者ニ多クアルベン 置クフ 知ルや胞下ラヌ者 アリ是即宜シ

丰

斷臍法

一年記録 一年間の 様々から

症

候ファ下スへシ 1) 允 スへ テ 初生臍帶八本三四寸除牛麻糸列以テ五六分於 カラス暫ク安ノ呼吸ノ平 断スヘシ又胞ノ方二者 クモ客なリテ 和ナルト脉状ト 血 ラ漏 ヺ

産 附 綿 E 掩 論 1) テ テ テ 血 衣 1 翼二 綿 ニテ拭ヒ去テ 遊 ヒ安ンシ 後 ヲ 温 或 中ノ 展 兒 è 反 臍 砂 × スニ 予 滞 沐 紙 Y 血 置 シテ後三胞 恐 ナ 未 浴 此 早 二包三束縛 7 扼 ク 7 + 爲ス 枯 衣 信 P 附 去 ゼス並 リサ 落 テ更三愈ルマデ風 服二包三他 枯 1) ス 落 > 空 ル 衣 テ 兒 臍帶 兒二腹 中 為 ヺ 神 1 空シク クメ紮ル 三胞 下 人二 身 シ産 闕 二五五 带 惡血 ノ方 渡 倍子ノ 灸 婦 也 也 ヲ 1 斷 ス ___ 穢 懷 臍 厭 法 X 臍 身 11 臍 中 1) 带 7 五

商科技 攻スへし因テ予ハ熱湯二沐浴スルヲ思テ シ若シ風 生 初 ス 生ノ テ未必疾无キヲ矣メ 11 アリ へシト予先二是ヲ信ソ 1-者 予 聞傳タリ 兒古昔ハ惡血ノ穢 多り宜シ 初生沐浴 南 按 那 スル 入ルド 港芝州 矣也 二初 其時コソ 1 生ノ者熱 撮 ザ 11 オビ 17 痘 數兒此两術ヲ試ルニ 臍 者 ヲ拭ヒ去テ沐 瘡 問 Y 風 湯二浸计 く撮 カシ驚力 1 ノ患ナッ 証ヲ 口 臍 發 長 スコ ス或 浴 風 命 綿 胎 スル ナリ 害 毒 日兒 証

泉

P

發

内

1

ヺ

沐 發 以 7 而 ル 手ヲ風 量八 浴セシ 後二沐浴スへ心且浴 要トスペン 丁多シ へシ 七 亍 八毒共二表 穢 禁量 シ其胸二者ヶ兒ノ 耳中へ湯水ョ入ルヘカラス子婆一人 ヲ拭去テー日 後 因 4 痼証 テ二人ヲソ 語の 發メ解シ内 見頻リニ 動ョリ 夜經戸兒啼戸皮毛ョ スル 取 身ラニ人ラメ 發シ血暈上衝ノ心ラ攻 リ扱 恐舊寺啼 攻ノ患ヒナ 片見ノ取 ヘバ安ンメ キテ安カラザ 极ヒ兒 捉 カルベシ 啼 持手洗 IJ 7 ソ 汗 画

過秋掛 衡 婦 推 スル者二八沈香天麻湯二靈砂ヲ兼用スベン 展 身多起セハ必又發入止ザル 治 立子左手ヲ項へ着ケ頭ヲ前へ屈スル様ニ緊ク 邉 耐 口禁心角弓及張ス醫急二走り到リテ婦ノ右側 M 留メ右手ノ握拳ノ尖 ノ身徐る二計 止ザル者八靈砂ラ兼 靈 7 方八實症二八折衝飲內 緊ク 砂ラ兼 声卷芝 按 用べも虚 3/ セシメテ必ス身ヲ起スコナカ 止メ樂 油 汁ハ リョ以テ産後ハ左ノ不容 用スへも身冷反張衝 熱ノ症ニハ 管ヲ以テ吹入ル 者ハ手ヲ離ツヘカラ 者ハ第 一和和 爲心湯加 劑 湯 若

身 虚乏ノ 塞 产 劾 臣丰肯可以 後 + 展 7 =) アリ ストメ 拖 耐 崩 顚 婦人痰血一度二期出火止ザル者八急三留 陽氣 持千徐こ三身ヲ俱ニ横二卧セシメ 出 在ノ者八九欝冒煩 崩 顚 ヲ多ク攪 ヲ止メ 漏 在 脱 画 1000 脚 7 危シ醫急ニ綿 也 7 坐草ノ惡露 伸シメ 用二甚 股 者ハ 問,不知人事者為心湯 ヲ ヲ合し陰戶 鎮 側二除 衣 ヲ産 九丸兼用 去 門 1) -押 閉 1] 娇 1 高 11 著 様 +

緊 潤 産 後 而利持 湯或ハ麥附湯ニテ元氣ヲ保チ 二風市ノ邊 後二 ク東縛シ 温 シ婦ノ身ヲ仰 _ 画 X 腸 膓 脚 潤ハメ 納腸 7 ヲ堕シ ノ本ョ 血ノ 東縛セシ帯ラ ヲ男子ノ帯ノ 宜シ或ハ リ次第 漏 卧セシメ タルハ ザ 熱 鹿角菜マタ清)レ 産 湯二綿 テ 如 解去テ漸 様ニスへシ 門ノ 丰 画 救 物 豚ヲ屈シ ニテ 衣 中へ送 フ ヲ -浸シ 両 治 油 血 1) 左 脉 方ハ ヺ 觶 腸ヲ薰 右 温 狀 約 7 二 メテ 獨然 漏 復 テ 開 指 3 テ ス

九子宮脱スル者陰門外へ突出テ其狀子丸少盤 ラ 努 力 を十月月月八年八八 ニテ十分推入レナカラ此時婦人八両足ヲ伸シ 両 ラ 宜シ 反ス様ニスへシ易ク納ルヘシ ク中央二孔 カ スル 三人ヲメ腹ノ左右ヲ ソヒ ラ 強 劍宮 7 破損 + テナ 力 アリ サシメ兒ノ躰 ス ルノ 是八産ノ時 是八子宫 週 緊ク チナ 半バ 1) + 推 子婆時節 膈 治 立戸産婦二数メ 1 膜ト子宮ト 方ハ第一 両三日大便二勢 リ裏飜 來ラ又前 和 1) 拒 劑湯 突 テ

時婦 突出 脉頭. 易シン 出 タシ急ニ掌ヲアテト推 ヺ ヘシ時 儿故 以テ葉シ 様二終 種子宮大二裏鄉 セシ中 尹左右二関カシメ醫両手ノ大指頭ヲ子宮 モ 7 ナリ肉厚クソ華ノ如之腹へ引痛 經ル 4 画 推 脚 央ノ孔ノ 潤し婦人ラソ 巻之丁 ヲ伸 送 片八乾クへシ リ納 シ身ヲ反ル様ニスへし乃納 両邊 X り出ルコアリ状チ囊 指 留ムレハ腸中ノ 二者 ニテ 横 熱湯二綿衣ヲ浸 卧セシメ 十分深夕推 5 内追へマク 両 脚 痛三止人 ム丁堪 入儿 ヺ 盛 此 是 1) 力

ラスン 漸 紙 潤シ長サ六七寸 緊 二色 産ノ時緊ク努力ラナシ 力 ----一上 推シ 宜シ 皆出ルアリ其飲ル法先少鹿角菜ニテ子宮 ク推シナ ラ ハアル 膇 ス ---湯二 肛 入ルヘシ大小便 何 レモ Ä 湿シ ブル 出産ノ時子婆認テ両 力 許ノ笄 以テ裏艦 ラ 故二損 ス治 ヤウノ先キノ圓キモノョ 肛 方 シ 1 門突 出シタル 片 リ出タル 補 両三 出スル 刺ラ 上 日 思量 三人 末二當テ斯 ナ 努 者 カ ル 綿衣ラ 7 ヺ ヲ Y 爲 用 腹 知 ス ユ

九轉 術先ツ婦人ラソ 熱湯二浸シ薰シ潤シ産婦ラ横 セシメテ属ラ張 ラ ヘサト 速ニ入ルナリ大小 内 ス 按腹整胎ノ術 胞 邊ヘアテ 又脫肛 ハ姓 轉 ハリ膀胱 胞 娠小便 直二推入レ 肛 仰 ヺ ヲソ リ尖ラシ ヲ盡シ終リニ胎 推シ塞キテ 卧セシメ 不利ノ腫 便ノ時 マクリ テ 両手大指 满 納 足ヲ岳 必 1) ス努 納 ナレ 卧セシメ ス 便 胎 1) 様ニ推シ 難之 ョ少シクト 不 力 セシメ腹ラ緩 動シテ左小 頭ヲ肛 ヲ爲 利スへシ 両 送 門 脚 ス 7 腹 力 孔 屈

登ス様ニシ膀胱ノ邊横骨ノ上際ラスカセバ 家处 滞リナク通利スへと然レモ 應スル 腹 熱アル者ハ猪苓湯二宜シ此症熱解ノ又腎氣圓 丰与万 现 也 アリ或八此方去附子ニテ用 ザル者 八術 效力 少 ナシ腎氣圓二 其身虚冷ニメ膀 it ヒテ應スル 耳 i 若 胱

山湖

兴亚 驗 方

初 生ノ兒古來マクリト 門二於テモ三日夜

乳汁ヲ忌三テ大黄甘連加

紅

稱メ服セシムル樂方アリ

花湯ラ 服セシ 4

大黄甘連湯方 甘州山外美

右

水煎メ浑ラ去り用

大黄公 黃連座

紅花厘五

又海人草風加へテナ

地山野ノ婦人乳汁不出者或ハ出ルフ 鲜

1)1

兒代乳方

住ナリット

僻

折衝 **发實**半美 滿 飲 健 者 乾 スへ心胞衣下ラザル者及産後小 量 右 允産後虚實ヲ不論而三日 者 此 極 飯 カニ育長ス因テコ、ニ り見二與フ時、白湯二ラ與ヘテ宜シ 肆十二考 並 方ヲ用ユベシ予此方ヲ數人二試ルニ皆 細 服 末二ノ膠飴二合シ清水二燥り多少 道 へも若心胸 明三 山 樂半美 寺车、卜以 稱上 スノル古 痛用之無効者木妖 麥 宜ク服 者メリシ 芽 見 ス 1 8 腹 ユテ 瘀 痛 腰 血 湯二 痛 7 腹

木紙湯 甘州 川芎 形有ル六七月ノ胎 宜シ又鬼胎 者 產後血氣相 ル者宜シク是 小腹痛或 兵榔 挑 膝 但腰痛 血 併セテ心 右水煎温 分各 桂枝冬 塊 當 病 歸 ヺ スル 用 牡 _ 111 類シ 痛 腹左邊或ハ章門ノ 服)1] 丹 テ 皮 苦 者皆宜用之 下スへシ ヲ ナ 按ス二尖稜 糸工 花 延胡索公 人者又上下併痛 **美**半 當 有二 歸 梗 遗三 似

大黄牡 者第 心 方 痛 腰 予力里俗婦人病二下腰上名 厚 か附子 与有 丹湯 腹 者 腹 ___ 痛 宜シ又産後寒熱往來自汗盗 二七亦 痛ム此方ヲ與ヘテ甚妙ナリ又崩漏 という 者ハ 我术 和和 右水煎温 劑 湯二里シ又 効アリ九産後折衝飲効 加味逍遥散三宜シ 三稜 服 熱 延 症者 胡索 熱症發熱或 加黄芩 クル者アリ 七三)1] 汗 棟子 自 腰 ナキ者此 汗 腹 腹冷者 盗 共症 疼 腰 甘 痛 腹

 與仁湯 芒硝合 大黄 產後腹熱寒血腹脹急痛者並宜又治崩漏疾血 薏苡仁型 桃仁 此症惡寒自汗盗汗者二宜り桂枝芍樂ラ加フ 不竭腹痛者 右水煎温服 治產後惡露或經行瘀血作痛或作腸癰膿下者 へシ若シ瓜子無レハ瓜婁仁亦可ナリ 両四 右五味水煎去滓內芒硝温服 牡丹皮两 方加白芷 牡 丹皮 凡毒仁美 桃仁笛十 冬瓜子伴

州上 盤 平 砂 水 丰肯河 丸 吳茱萸 佳 湯 膓 右為末糊 及 血 治 癰大便 ル 脚 量時消息與之若便 自 下者 腹脹滿 氣腫滿大小 芒硝 送之下 秘遊小 九一方有大黄三両或蜜 宜瓜婁仁湯 大小 便秘 便 便不利者 進 進 漩 両各 者 再 者又水病 此 ---而 秘遊者又作大 等 痛甚者 21 服大黄牡 証 商 七月 陸 皆 大小 九 冝兼 西四 平 水丸 丹 黄牡 便遊者 甘 用 湯 兼 若 遂 用 丹 農 両一

逍遙散 九產後瘀血上衝者發癇衝心角弓及張口禁者 右鐵銚ラ炎火上二安架シ熱スル片 水銀十两 上二置き冷シム 反冒吐送者宜服產前忌用但子癇不在其 ヲ内レ後ニ硫黄末ヲ摻リ入レ焰出ル片鐵篦 ニテ頻リニ攪セ和シ烟魚止メハ火ラ下シ ニテ焼モ亦佳ナリ 可ナリ 硫黄為 一方今俗用ル處ノ後藤土 末両 水銀ナキ片ハ金ラ代テ用 先ッ水銀 例 器

忡 甘 治 右 腹重墜 血 1) 予婦人諸症 名 誠 痰血或ハ月事 加味逍遙散產後心腹 生姜薄荷水煎温 中中 加 允産後中風 不安心煩 虚 救 水 當 發熱或潮熱自汗盗汗或頭痛日遊或 歸 道滥 世ノ名方ナリ 口乾或月經不調或肚腹作 痛出 或八虚 虚 ヲ兼 不調或 膿 販 勞病 内 ル 白 八氣虚欝目等皆效 痛者加我术延 此 熱作渴等証 者 术 或 方加 7 挟 11 治ノ數試 社主 虚 牡丹 长 種疾或 皮 柴胡 テ効プ 胡 痛 山 ハ咳 索 或 栀 分各 子 111 等 小正

為心湯

產後血 晕厥血上衝心下落或鬱冒而不知人事

身數轉倒不止者並心熟是者

者或血量

而

獨語多言者或心熱怔忡

面赤者或

大黄二两 黄芩 黄連各一两

安神清黄散 治血量上衝者

右

沸湯擺出或加及砂

攪

和服有効

月丁一两 与分半两

黄 从田 末白湯ニテ送下ス此方人象少ヲ以テ良 両 葛粉半两 黎三分 甘 肿 二分分

ス又樂湯ニテ送下スルドハ効ナシ

T

寒脉 允 是 便 膿 膓 婦 恙、 力 大 + 數 1) 癰 同 难後 百 六 テ ル 又 ナ 便 村 十 路 説 與 安 だ 1) 腹 松 シ故 農家ノ 貼 漩 大 澁 月安産 JE ヺ 黄 九 不 ル 撫 數 二病人 苦 牡 11 知 1 扇二堪 處 甚 丹皮 -/ 一千 ____ 事 母子 堅 女 1 好 平 湯 滿 姓 煩 _ 俱 百 娘 悶 五 水 テ 7 人 九 非 平 丸 ___ 胎 人 _ 診 水 月 潟 無 7 7 ヺ 1 に湯 版 事 九 兼 服 否 ス ニソ ル + 用 セシ ヺ ヺ 全 1) 加加 1) 日 分 1 ----膿 内 展 ク X ケ 腹 愈胎 兼 熱微 翌 砂 堅 難 111 满 ヲ 用 便 日 盖 服 急 E 悬 E

此

考フへシ 湯 木更津商人ノ女學胎難産子婆認リテ子宮ノロ六 セシメテ効 又同都笹子村ノ農家ノ妻難産子婆認テ子宮ノロ 月二メ 七分破テ不復小水無時漏レテ不止 テ 一婦產後對冒煩 効アリ 婦産後渴又煩悶甚少脉絕シ手足歐冷ス大承氣 ヲ與ヘラ速ニ愈土此症ニ似 死 胎ラ強ノソノ後 J' 1) 悶不知人事獨心湯加及砂ヲ與へ 小水漏ル、丁前ノ如 テ四逆湯ノ 然圧又孕山 症アリ

主丰与与 允 シ或 俗 ラ 兒 止又孕产 甚 變 ス 神 餘 P E 1 人謂 文 佛 胎 時 コレ 側 ル PP 謂 E ラ鼻孔ノ大サ 産 哥 リ今三十有餘二 胎 四人 ヲ ク ナ 婦 띰 ス母 + 疑ヘリ然ルニ The state of the s 111 + 胎 ナ 遺尿 子俱 1) 7 天 思ヒ ナ 下二 是 1) スル 二無 破 ヲ見ル 此 無シ 是ハ母ノ精氣盛 リテ不復 及 予 ヺ 者 恙 耻 + テ + 力 ----P 1) テ 遺尿メ不止 云 必 近 雖 野中へ フナシ ス 姙 小 里 比二 圧 ナシ ノ醫者 娠 水 小儿 水ハ 無時 セ ニソ 捨 然]-ザ 然 前人 謂 ル) ル 漏 成ル 者 女 力 万. 世 力 如 Æ 国

方 未 計 寸餘 允 力 長スヘシ三歳二及ヘハ狀千滿 スルガ 又一家ノ兒初生三日二ノ紫圓五粒白湯ニテ送下 テ モノナルへン俊令ハ菓質ノ天ノ時ヲ得ラ數 急二 九白湯二テ送 姓娘八月後或八 力 ニナルナリ ノ小蟲二條下 知 傷産スル者 如少豈耻儿了 ル 所ノ農家ノ小兒初 卷之下 下ス半 其兒小 1) 顛仆シ或ハ打撲或ハ毒ニ中リ テ其 アランヤ 時 鬼 弱 許二メ白 轉動 生 トイへ圧養育スレ 月産ノ者ト 四日二ノ紫圓小粒 =/ 暫時ニメ ク 細 ク 同 長 + -7) 死 ヲ 健 ス 倍

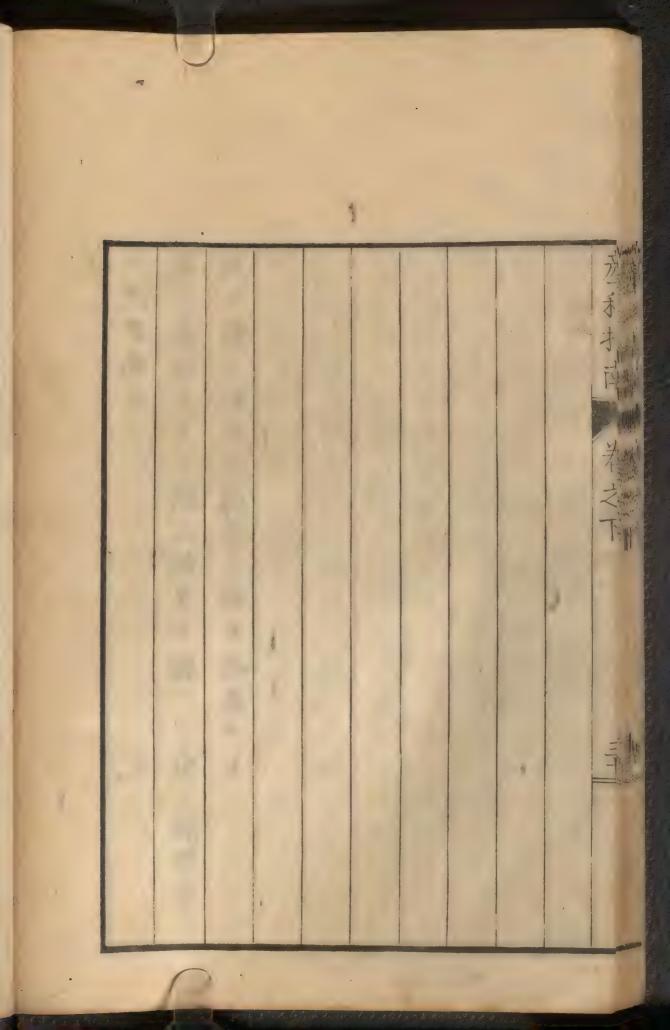
生其肯国 時計 人 ルテ後 ス 1) 内 刺 狀 右 乳ヲ飲 HI テ竹 ナ 义 破 力 月月 ニメ 11 里 ニ同シキ小 ル 兒 大黄 葉針ヲ 然レ氏 1-黒大 批 初 知 マベト 錐 少し 生 甘 ル 氏治スヘカラス 便通 多く のべれ 火 健 連 肛 所 アリテ
たナシ 湯加 門ナシ ナル **基一條** 亍 錐 二産 利シ後患ナシ又一小兒同 突 H 男兒 破 アリ 蟲 麒 見 ナシ ル 下ル 胡)レ 1-菜 いい ナ 1) ____ 紀ノ 雏 然レド 按 ヲ ト人へカ 針 前 奥 Æ 予 スルニ ヲ以テ突破 11 二云 通 部 打工 it. 其父母甚患 卢月 道ナシ + ラ フ ク 1) ナ ラス予是ラ 初 者 ク 針 生 次 更二 7 1 狀 1) 其 日 以 兒 半 其 死 ラ 未

子二人次三女子一人为生山兒出方後死又母八差 品胎產文化十年望陀郡大成村八農家八妻先二男 允孿胎 健ナリ 北 以テ突破り即 胎產 妻男子三人ラ 十里ノ中二四 **未** 産ハ世 允 其夫予ニ語レリ 明和中予力同 口口口 胎 着之 時二大便出テ後患ナシ 上平産一千人ノ中二公ス両三人 11 度コレヲ見タ 生山安 胎 産ハ予一世六十歲ノ間 郡貞元村釜神上云所ノ農家 即 門ノロ 時二血量以死ス兒八皆 1) 張 リ尖レリ 五 針 郷 南 P 7

寄役人 1212 月 腹 産五男子ラ生三 胎 胎 シ其子婆文化十二年ノ春予二語レ ヲ生 死ス 云ヘカラス 產 進 ノ大サ電ノ如シ 文 4 寛政中下總國曾我野驛ノ農家ノ 文化十一年八秋我 用 化 皆 テ女子四人ラ生 庚 死 午 胎 ノ夏子二語レリ本 ナリ 母子俱二健 其婦 産後 腸 同 人 滿 癰 村ノ農家ノ妻女子三 母差ナシト 腹 ナリト 月ノ産 痛 此 沙沙 ナリ 有 綱 7 1) 恐テ 妻 膿 同 目 リ是 姬 多少 所 随 姬 部 胎

帯着テ X 又 1 子ノ状 四 陰 死ス 予 寸 サニメ男子 並 產 サ状全 許 孔 力近隣 ア 木 其 胞 胞衣一ツ アレ ア 1) リテ 狀 更 衣二對 津 ク胞ー 手括護實 手 E ノ農家ノ妻學胎産 1 村ノ農 陰 足 異 皆長 囊 ス次二出ル 弱ノ状ニ全 物 _ ナシ 17 1 ナリ其 ナ 家,妻學胎 1 サニす 画 1) 如シ 胎 次 狀 母 ----_ 出 臍 產 男 3] 17 チ 許 子小 指三 果 後 11 頭 P ケ リ先ニ 者 首 狀 IJ ナル 先 即 時二 指 弱ニメハ ナジ 母 七 ナク _ 月 出 足 11 7 死 悉 ナシ 許 出 , , 51 12 物 接 錐 ナ ス 1 踵 月 夜 徑 11 圧 胎 ナ 胎 臍 中 思 如

1 A Marketon						
在 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				衣ノ状常ノ如シ母慈ナ	又一産トクリノ状二似タル物一ツ出ツ臍帶着テ	八次日死ス



年十月月 人人 ツテ伸ル 子宮常二八縮マリ胎育長スルニ産 小腹内景之圖 子宮滿月之圖 中子宫胱 右直腸 E

子宮横骨交骨並逐月驗胎之圖 ナルハナシ 否ラよニ 大サルノ如シ 五月胎 骨 横 大サ鴻ノ卵ノ如シ 一 高ノ卵ノ如シャナモー大井 世十五日大井 半年 十年 大サ 二月經止テ九三 上二見ル 初月豚與八 子宫口辺三 三上リ四五月二 アリ月、漸、

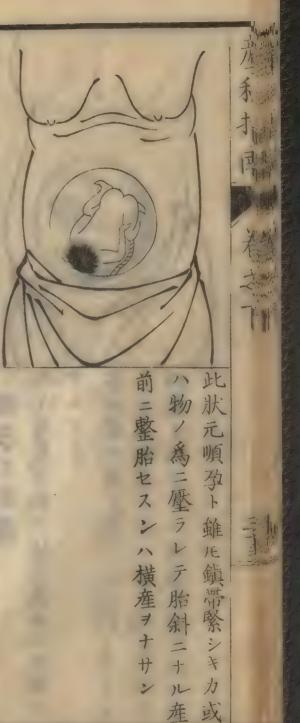


万年 方は 巻



 1年1月 在脉上 アル 腹人中ニアルアリ キ左右ノ膊同ク番ノ上二伸シテ前 九月後脚ラ屈シ或ハ伸シ其手ノ 八氏元 九月後手脚 四條四支ノ位スル處異ナリト 順孕正胎圖 順 アリ 孕正胎圖 順勢ノ故 相合スル者皆 不伸不張半八屈伸又 二胎 ノ督脉トサノ ナリ

-412

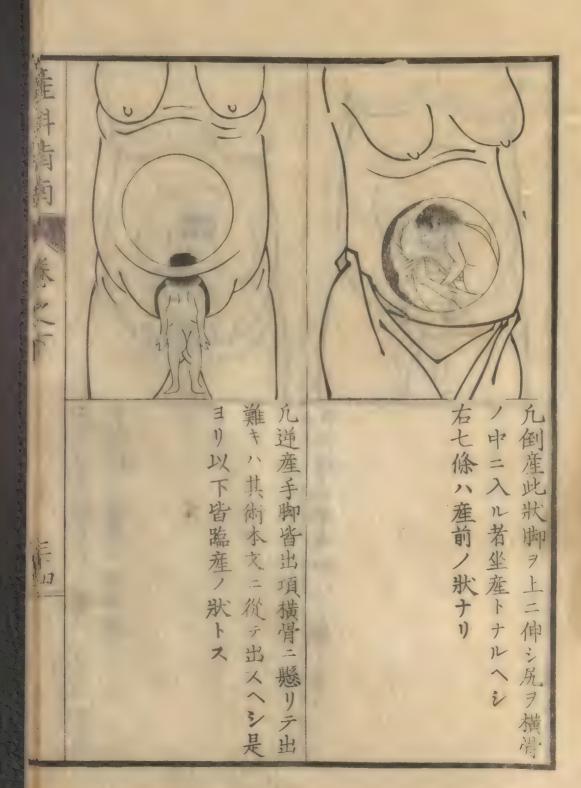


錐圧鎮帶緊シキ

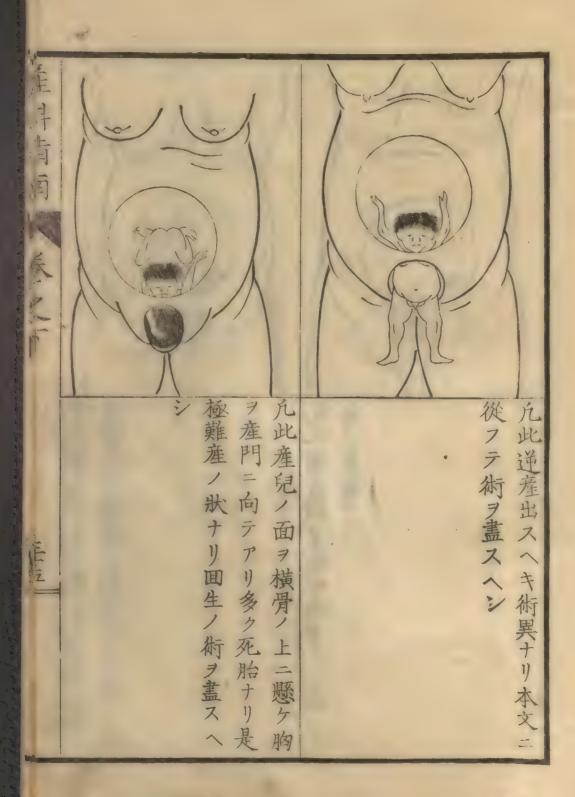
力或

横産ョナ

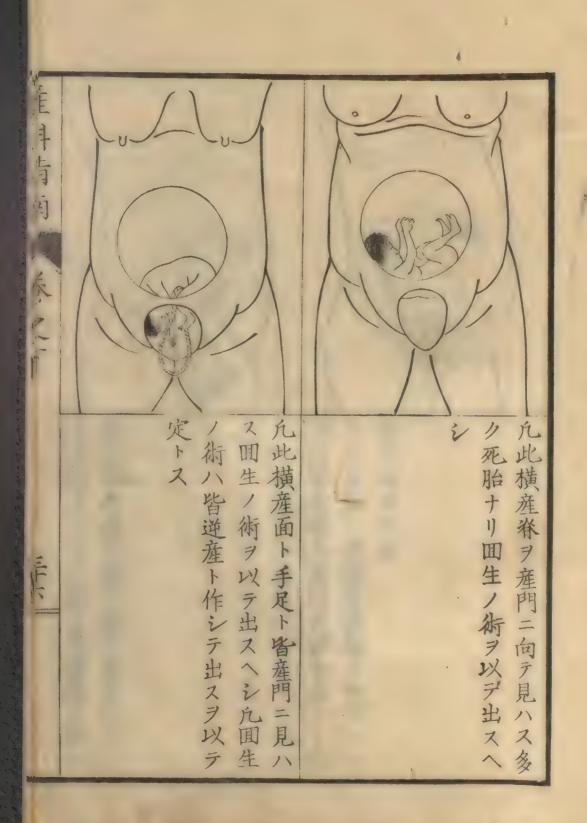
心倒産ノ胎ト 官人口邊 其項母ノ左 シ雖ヲ横骨中ニ入ル故二九月後 上二ス其胞ハ 下ニテラレ左右ノ膊ラ伸へ或ハ 腰服 ノ裏ニ ヲ蹈テ突張ルファ 脇下ニテラシ或ハ右脇 即子前腹ニ覆フテ女 着キ胞ヨリ育ラ受ケ 錐に亦谷ラ 面し首ツ 1) 屈,

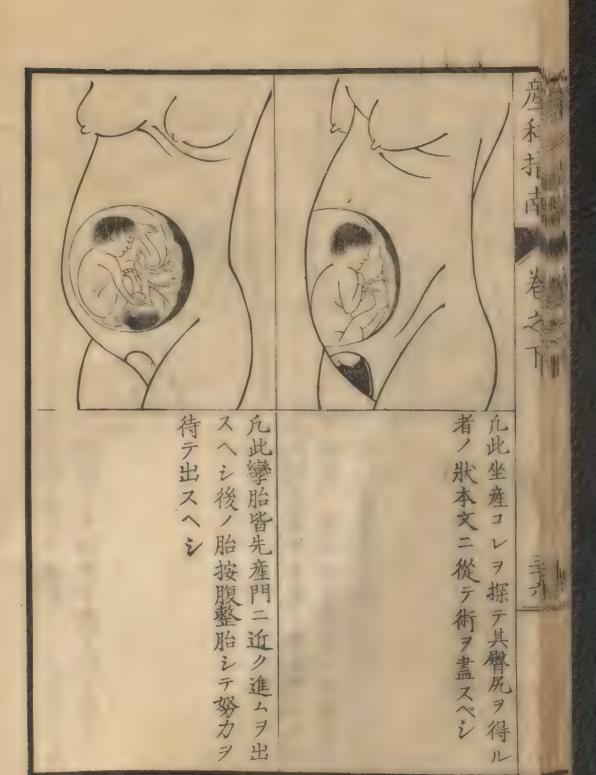


九此逆産胞衣先二見ハス先以胞衣 ラ引出シ逆産ノ街ヲ盡スヘシ 九此逆産本文二從テ術リ盡スへシ

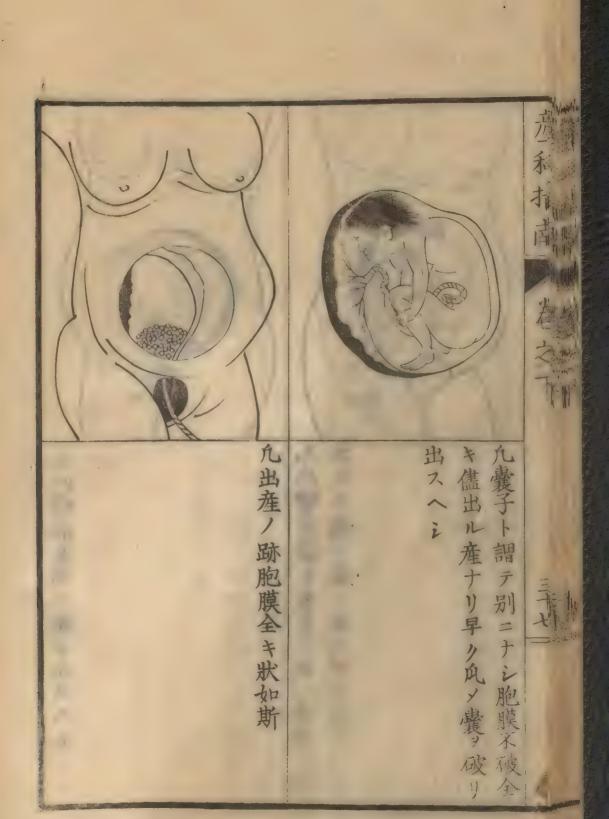


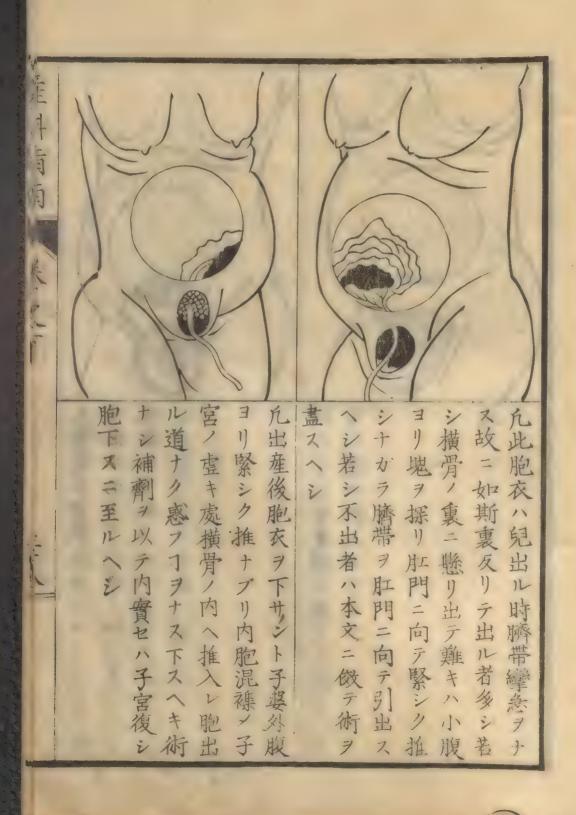
九此横産腹ラ前二向テチヲ見ハス 九此横産ニシテ膊ヲ見シタル多ハ 多ク死胎ナリ 死胎ナリ田生ノ術ラ以テ出スへシ





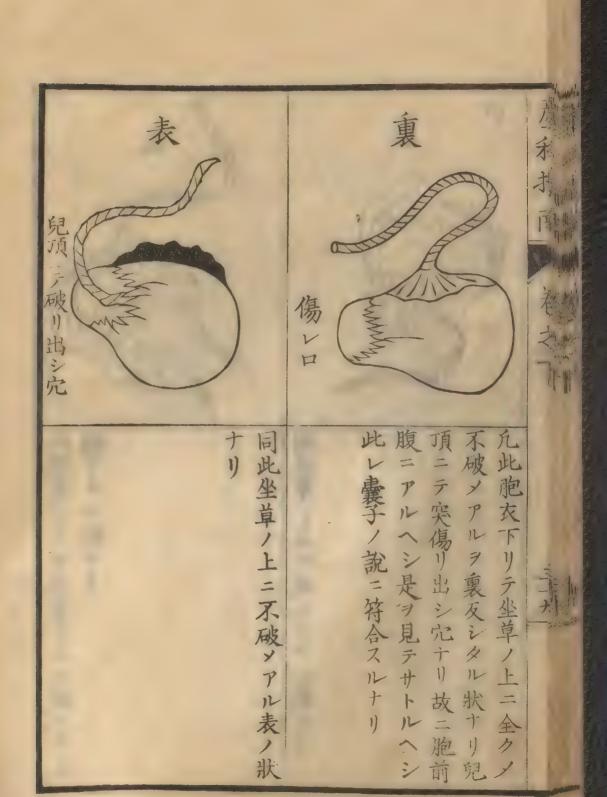
是事与可尽人心下 九此孿胎若之坐産二趣八坐産ノ街 本文二俊テ先二進ム胎ヲ出スへシ 九此縁胎産前二做テ出スへシ





文二俊テ収ムへ 同此子宮皆裏雛 り出ル形十り出産ノ時子婆診り 外腹ョリ両三人ヲノ緊ク推ナブ 九産後子宮脱此半バヨリハギケ 産後二脱ス本文二覧テ収ムへ り脱スル状ナリ本 3 1) 反

维月肯南人长之下 表 同坐草ノ上ニ表シテアル状ナリ 此胞衣下リテ坐草ノ上二破し、テ裏 離リタル状ナリ 意比



五年 丰日 司 人人人 裏 状ナリ 同胞衣坐草ノ上二破レラアル表ノ ノ状ナリ 九此胞衣坐草ノ上二破レテアル東 四十

草ノ上ニアル状ナリ 又學胎各胞アルモノハ一胎一胞ノ り絡アリー嚢、状ノ如シ 九學胎一胞ノモノト雖此各囊二全 胞ニシテ両膜共二破レ坐

を中国可以及心 裏 裏 岐アルノ異ナルノミ 右二同シクシテ俱勝帯ノ出ル所器 日日

東 品胎產一胞裏,狀

第 注目旨有 而 保 Y 能 録 保 膧 佑 メ整胎 第 安 近 三條 胎之或八二三次或八五六次 手 ナラシ テ テ安胎 コロ 第三ノ術 横骨上 法ラナス數 術 一術、 失した下 或 山 ラ 際 ル 畫 ヲ得 11 升 3 7 ス其術 ヲナ シ)) 遍 數十人二過タリ其 提或八 テ以テ三 撫 小 テハ 腹 和 門 ノト 先産 急ヲ緩ルノ ラ ゲ 人森崎保佑 1) ナ 胎 四月或 論翼 腹 隨 デ ヲ上へアクル 巴二 **ラ**ナ ア 胎セシ グ ハ七八月 デ 第一 11 法 劑 記 ハ先症 ア 7 者ラ 7 數 ゲ 等 與 胎 意 遍 沿

ニオチイレハナリシ 横 胸 横 デ ヺ 1) ナスへシ是陸胎セントス サグル 骨 ナデ 騳 胎 衣 煟 ヲ快 横 上 ヲハ E ヲ 骨 1) E T ヲ禁 1) クスルノ グ ナ ラハ 撫 ナ 上ル 横骨ラ 力 ズ ナレ ズン ク 位 7 故二第一第三ノ手法ヲ用 正シ 數十遍 ミナレ 14 位ラ正 力 如 カルラ子婆不知メ上ヨ ク手 ケ ク 婦 而 ヲ テナデ ハ 法カワルく術 又 伏 クス Y 胎 仰 4 サ 時ハ胎 サテ上ョリ 上ル丁數 若 ラ下へオ 卧 -セ 胎 シメ 未 腰 1 眼八 P サ 力 ラ 横 ガ゛ 遍 ク #" 盡 骨上 ルル 髎 ナヺ ラ リ無 横 11 ス な 樣 ナ 骨 尺 時 日 邊 胎 /

愈 上主 ナン或胎ラ壓迫シ或 胎 才 急甚シ 沐 胡 ヤ 或 抵 スシ又大禁三ツ 抑 湯 浴イグレ ロシテハ 斗肯有 愈ザ 或 7 肝 血 ナ 散 キハ木香建中湯或癇 力口 ルハナ 附子乾薑或加丁子或 クレバ 加 7 下ス者 芍藥 鎭帶 モ禁 大くこ 13 ヲ東 ズベン槃 又紫蘇 ア 木 E 保 リー房事二遠行三鎮帯 香 右ノ術 夕 顚仆シテ 又故二胎動ズル者益墮 建中 ズ 和氣飲 方症 1 湯 7 云 症ニテ拘急スルハ トハ 畫 胎 加口 ニシ フナシ 力 柴胡升 クノ スリー七 動ジ産門 ローニー 小 タ 其 建 ゴト がピ 外速 麻或 中 ク 家方安 水 湯二木 日 樂術 其外 行 ハ拘 ___ ヺ 柴 下

香 ガ 用ラレ 14 近 術 割意二出テ屢試テ驗 ヲ テ ナ ニニシ クス 坐 ス 加口 1 能 ヲ 口 孕トナス是害,本也故二諸術二熟シタル 12-記 熟練セザレバ及 所ニアラ 術 膠 丁 サント 逆ダナル 二幸二予力言 桂 船 7 枝ノ數 發 サイレ ス 明 欲スレト 者横 又 ソコレ 初心 デ法 ブが ナル テ逆 アル 1 如 ス ヲ亡 E 1 者 如 ナルル モ ク整順ラ得タリト 更三砂 E 頗 ル幽 師二質スニ 及坐 7 1 1 煎服 此 者 ナリ 術ラ 一タノ 7 仁 微ニメ筆墨ノ セシ 7 横様ニナシ 者 力口 得 ル タレ 山 ヲ 師 順胎 此 モ 予 取 コ

16

產 深 冒 工上 採 上ニテロ授 ス 11 論 ムル ラ得 變 ク 法 順 テ 11 丰尚尚 指 胎 胎 可 ナ 翼二日子宮ノ 見テ 得 ノ者 者 ザ + ___ タ入レ 11 11 ナ タリ ナ へシ リ此 此 ハ順 者 ラ トシテ此ニシ とって下 其 說 ズ y ア 産サ 胎卜 1) 又口上二向 法 1 1 虚 謂 ハ側 此 ロナラ 17 キニ 產 ナ ナラザ ラ 丁 ナシ 卧 論二人 巴 ス 後 ル 難 セシ 十 ヺ 者 ナ 理二 得ル # 11 世 ア × ヲシ ハユル 肛 7 1 ズ 1) 屬 テ隆 門 君 7 但シ水氣甚者或 知 巴品 子余 テ前 = アタ 須 ス 玉 向 先 横二 11 户 が人 前 下 師 カシ __ ノヽ テュレ 子宮 遽 法 向 近 ズ其餘 ヺ E ユ シ 庶 7 如 7 口

宮ノ 時其 八中 子宮 子宮ニロナシト 悟 17 丰 ク 1 レニ 出 者ナリ其症力 其 間 潮 世 口 ノロ 口 へ中指ラ入シバラク拽止ムへシ此法亦屢 指 1) 轉スル甚シキハ容易ニハヒキナオシ 7 サラニチョヤムベカ ス 探宮 婦 後ニテンな 巴 力 ヺメ ワルく上邊ノ肉 キナ スルニ陰 仰卧セシメ 息肛門ニタチテカ息ゴ 調 ヲシ 丁ナカレ 11 テ下 甚キナリ保 中サ 二ム 食 ラズ ヺ トシ ラニ當ルモノ 搜 力 中ノニ ハシ カリト 而子宮ノロ アグル 佑モ 指 4 1 亦一術 ヲ トニ イへ 切 大 陰 ナシ是 _ 1 安二 ヲ得 凡 力 E 子 驗 ヲ

當 シ 力 送 ヲ 然 用 利 ラ ス 丰山门门 ル 後崩 其 產 ル ヒ ス 1 ズ 後 1 或 症 A ヲ 症 E コ 脉 血血 水 產 候 漏 11 ___ 口 後、 隨 濕 應 浀 脹 ナ 或 便 ナ と大うと下 本 ベル 1 1) テハ 面 利シ大便 1) 黑或ハ 益 血 E ナ 味腎 リ虚 産後 虚 件 或痰 テ治 氣 腹 服 黑 ス 然 血不 或 ì 水 上 7 7 紫 後 施 腫 予 ル ナ、 味腎 散メ重 筋 血 放 _ 此 命 分 凡 症 四十五 赤 數 氣 接 E ___ 7 脹 血 1) 不 7 P P 1 煎 肤 1) 出 ヺ 7 起 沙 ナ 柿 ツ テ ル 者 腫 是 方 ス 便 的 者 脹 九 テ

血脹 刺ヲ與ヘテ虚 腹 又産後ニアラザ ナ 者此方ヲ用ヒテ宜 シテ以テ考三備 用 ナスヲ 上二紫筋赤筋 神 ヒテ効 方丸方 見 ヲウ テニ _ 五 靈脂香一 虚 ダ アル ル 11 ヲ重 IJ モ蓝 7 數 二桃 血二 即 テ 人二及へり仍テ 琥珀 血 枉 仁 蠱ノ目 死 承氣湯或抵當 E 沈香 ス リテ ル 肉桂 血 者 的 腫ノ P ナ 此 1) リ予此 穿山甲 虚 症 丸 附 T ル

上生中自南	長沼 監官 手	司	門人上總鈴	同	女	男	南總森崎女	送下ス且漸く数ヲ倍シ用エ	右為末濃煎ノ蕪方汁ニテ為丸安眼五分温酒	
阿上い	醫官 手塚	-	鈴木	同	女	男	女保		丸安服五分月	
	良菴	女释泉	玄策	佑整	佑好	玄道	佑		温酒ニテ	

			The second secon				がまれば
	,			東都	上總	東都	· 花
			覆	鈴木女佑詢	渡邊女佑	极橋 元	

主允於兩之構之大產 數是編非思說牧科 可千益讀所遂妄翁指 人有之及有臘之南 云。所實者。發牌於跋 盖闡與煩悟。邑產 翁明。所不救多術 既三獨少。歪以也。 知十得其斜產初 先年如後横死未 有閒合得逆者聞 子所符產藥慎子 玄活。節。論后然玄

文爾族其誇之 識處之說。 政 甲 申 最亦人。復 熟可必不因謂言欲 仲 總春 不美吾以 鹿 顧兵術其 岛 好 愚余一嚮 成 随。於本有 書 以翁干所 뜛為子發 之親玄。而

心多君之人教多的写来了了一个一个 九百时枝古言多多多でなけなりい さればの考大牧乃大人十多枝る等 は代のためしょうできるに思る後し 素なることでせりしてるりとなり したりくらや引ありかき 至十与可文文 がかりに質さなれの七月したの 多阿比找一八個門乃為此產

京差よりんい記きくしてするうでで さけるとうちくてを依然を人 むろいて人を教あるで第人しし みるれれたしるころにしくれる するは多好る信人れるまとう ち戦あるれくう もりかりか 男はり身すっていいているかち ふなちくるかれるて一巻とかり

のちなはとなったとましてるい て田楼村とめい草の状けで本の実 そうや五報うけらは弦氏国務 そろにてよりくかりなるはい おさいろうなななるころうろうちゃ 時時乃多でいれては由生己保施 左十二三 写 友 村するそうちりぬ此大人了世行 路からちきうはに天的四年

は養好性しける何整し保施 了了一十二十七十十年任任 財を日間はとるろうとろう なれるのろうないとったって 夏はなるあるなろろやして 指しかるしけておりり自りは番 時人一生不一年的了一些時 开教会各的近隣 不善好的人

掛き様とうてゆるとう 臣丰与可女 ようき 好き女人 大名持少意 另上格乃井~~ 即 恩不教子社四方是五个多 心好了我们去有者与为 いるあしてゆるけらけるる 人人~好了时技不思多做 しちよう世代人多くする すに好川のるるの

るから何きあっちか 名の神のはつてもからいても 文 政 年 两 成 三 月 秦路保站女

本居大平省石京四明光生の代表、考阅をかてありはなるとのも 此書を真倒安仲本居其外褚大人のる税を悪く多者一先人未復の自考 その國一塚下都縣村為山河中了と書く彩色をすて一次七十二次七人一勝いたはとなり神社佛阁えどれるのでよの用の書かり知論 かりいまいちく書の私うものかり 日本國郡全圖 撰和歌集新抄出奏先達 八姓國の大業に走めえをして地の理をかりられい遊歴の客迎風順等の 七家規式をうりた何の代格でいをはのしてくなどときてしますし ま から けいちうれてもう 尾州名古屋本町通七丁月 江戸日本橋通本銀町二丁目 箱 入全二州 永樂屋東四郎

